

商品名 ベンズブロマロン細粒10%「KO」 医薬品基本情報

薬効	3949 その他の痛風治療剤	一般名	ベンズブロマロン細粒
英名	Benzbromarone KO	剤型	細粒
薬価	30.00	規格	10% 1g
メーカー	寿製薬	毒劇区分	(劇)

ベンズブロマロン細粒10%「KO」の効能・効果

(痛風、高尿酸血症を伴う高血圧症)の高尿酸血症の改善

ベンズブロマロン細粒10%「KO」の使用制限等

1. 肝障害、腎結石、高度腎機能障害、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 尿が酸性	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ベンズブロマロン細粒10%「KO」の副作用等

1. 劇症肝炎、重篤な肝障害、黄疸	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 肝障害<重篤症例>	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
3. 過敏症、光線過敏症、黄疸	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
4. そう痒感、発疹、蕁麻疹、AST上昇、ALT上昇、胃部不快感、胃腸障害、下痢、軟便、胸やけ	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満

5. 顔面発赤、紅斑、Al-P上昇、胃痛、腹痛、悪心、口内の荒れ、浮腫、心窩部不快感、頭痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. 劇症肝炎、重篤な肝障害、死亡、重篤な転帰	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. 重篤な肝障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 尿酸結石、血尿、腎仙痛	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
9. 肝機能検査値異常、黄疸、食欲不振、悪心、嘔吐、全身倦怠感、腹痛、下痢、発熱、尿濃染、眼球結膜黄染、催奇形作用、肝細胞癌	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

ベンズブロマロン細粒10%「KO」の相互作用

1. 薬剤名等：クマリン系抗凝血薬

発現事象 作用を増強

投与条件 -

理由・原因 本剤は、CYP2C9を阻害するため、CYP2C9によって代謝されるクマリン系抗凝血薬の血中濃度を上昇

指示 注意

2. 薬剤名等：抗結核薬

発現事象 本剤の効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 ピラジナミドが腎尿細管における尿酸の分泌を抑制

指示 注意

3. 薬剤名等：サリチル酸製剤

発現事象 本剤の効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 サリチル酸製剤は尿酸の排泄を抑制

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』